



# 学院時報

No.85  
 平成27年10月9日発行  
 発行  
 聖ドミニコ学院  
 〒980-0874  
 仙台市青葉区角五郎2-2-14  
 URL: <http://www.dominic.ac.jp>  
 E-mail: [high@dominic.ac.jp](mailto:high@dominic.ac.jp)

角五郎幼稚園・小学校  
 中学校・高等学校  
 ☎ 022(222)6337  
 F A X 022(221)6203

北仙台幼稚園  
 〒981-0914  
 青葉区堤通兩宮町11-11  
 ☎ 022(234)3615

## 「みんなちがって

## みんないい (金子みすず)」

学校法人聖ドミニコ学院理事長

小学校校長 鈴木かな子



聖ドミニコ  
 学院で学ぶ子  
 供たちは十三  
 世紀に「恵みの  
 説教者」として

生きたドミニコの精神を今に受け  
 継ぎ「建学の精神」として、「真理  
 の探究」、神の愛を生きる喜びを共  
 有し合います。

即ち、無限の愛に満ちた神は、  
 ご自分の愛の対象として、「人間」  
 をお造りになりました。そして、  
 一人一人に違った豊かな才能、可  
 能性を与えてくださったのです。  
 たとえ、どんな欠点や弱さを持っ  
 ても、私たちは神から愛され  
 た存在であり、また生きることに  
 意味があることを小話「リングの

話」からも学ぶことが出来ます。

「リングの色は何色」と小学生に  
 先生が聞くと、子供たちは自信を  
 持って「赤、緑、黄色」と答えた。  
 でも一人の子は「リングはみんな  
 白い」と答えた。するとみんなは  
 笑った。でも先生は「いや、皮を  
 むけばリングの中身はみな白で  
 す。」と言い、「うわべで判断する  
 のではなく、中身、本質を見よ。」  
 と言った。

(J・ヒータウ大司教の話から)

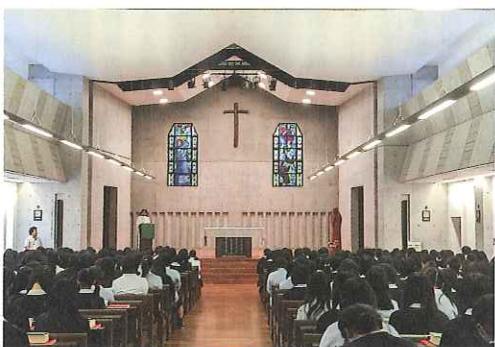
確かに私たちは肌の色、目の色、  
 そして性格、能力等、みんな違い  
 ます。違っていいのです。

現代社会はどうしても、地位、  
 名誉、損得が優先されがちです。  
 しかしこの違い、多様性を生かす  
 私たちは神から愛され、その人に

しか出来ない「使命」を持って生ま  
 れてきたことを忘れてはならない  
 のです。そして一人一人の「使命」  
 をその人らしく生きることが出来  
 るようにお互いに尊重し合うこと  
 は大切です。

この夏、あつという間に何も出  
 来なくなり、寝たきりの状態に  
 なってしまった九十五歳の母は、  
 人のお世話を受けるだけの生活と  
 なりました。それでも母はベッ  
 トの中で、「全てお任せよー」と言っ  
 て微笑むと、周りの人から「笑顔  
 がいいね、癒されるわ。」と声を掛  
 けられ、今の彼女にとって「笑  
 顔」が大切な使命となっています。  
 人はたとえ寝たきりの生活になっ  
 ても、「笑顔」でもって、与える立  
 場になれるのですね。

リングの色は、赤、緑、黄色が  
 あるように、私たち一人一人もみ  
 んな違い、異なった色、「使命」を  
 持っています。そしてその時、そ  
 の場でその人らしい「みんなちがっ  
 てる」みんないい美しい花を咲か  
 せるのです。



毎週月曜日に中学生・高校生・教職員が一堂に会して行われている聖堂朝礼



正面玄関に掲げられた児童・生徒の成果

### 聖書のことば

「思い起こせ、ヤコブよ、イスラエルよ、  
 あなたはわたしの僕。  
 わたしはあなたを形づくり、  
 わたしの僕とした。  
 イスラエルよ、わたしを忘れて  
 はならない。」

(イザヤ書44章21節)

人間と神との関係が聖書ではさ  
 まざまに語られるが、ここで人は  
 「神が形づくった僕」と言われる。  
 イスラエルはその罪咎のゆえに他  
 国での捕囚の身となっているのだ  
 が、主なる神は既に民の背きも赦  
 して下さっていることが、続きの  
 二十二節でわかる。

人間は自分で自分を救せず、時  
 に破壊的になってしまうように思  
 う。しかし、神はご自分が形づ  
 くったものが生きるように責任あ  
 るものとして無償の赦しを与えて  
 下さる。

まなざしを自分自身から転換し  
 て神へと向け、喜んで生きること  
 が僕に求められる。

Sr 鈴木 洋子



# 中学校高等学校

## 「女性の自立」と

## 「女子校の魅力」

### 中学校高等学校 校長 高橋 延二



聖ドミニコ学院の高校生にドミニコを選んだ理由を尋ねると、「女子校だから」と心える生徒が多くはないことに驚きます。オープンスクール等に参加し入学した生徒たちの多くは「校舎が綺麗で先生と先輩が優しくかった」ので選びましたと言っています。一般入試で併願校として受験し入学した生徒の中には「女子校には抵抗感があつたけれど入ってみたら楽しかった」とする人が多いです。

公立中学校は男女共学だし宮城県立高校は数年前に全て共学化されたの

で、「女子校は特別な学校」というイメージがあるのかも知れません。しかし、現在の中高生の保護者の頃は殆どが別学でした。今でも首都圏の伝統校の殆どは別学のままです。或いは共学化してもクラスは男女別にしたり、男子部・女子部という風に分けてクラス編成したりしています。最近のアメリカでは元々共学校だった学校が別学に変更したりしています。

男女別学の根拠として成長スピードの違いがあげられます。一般論ですが、思春期になると女子はオキシトシンという女性ホルモン分泌量が多くなり、言語活動が活性化されおしゃべりになるそうです。反対に思春期の男子は何故かセロトニンの分泌量が少なくなり、無口になってしまう傾向があるそうです。また、思春期の女子の成長スピードは男子より一・五年ぐらい早く、二十歳ぐらいまでに男子の成長が追い付いていくらしいです。就中、精神年齢の成長の早い女子に特化した指導ができるのが女子校の最大のアド

バンテージです。保護者の皆さんは少女時代を振り返って、何となく理解できるのではないのでしょうか。さて、宮城県では少数派になってしまった女子校の魅力については色々な意見がありますが、一般論として下記の四つぐらいに集約できます。

- ① 女子だけの活動を通しリーダーシップや協力する姿勢が身に付く
- ② 校内が綺麗で環境が良い
- ③ 穏やかで落ち着いた雰囲気があり安心できる
- ④ 男子の目を気にせず伸び伸びと振る舞える

上記の②と③はオープンスクール参加者の殆どがアンケートに書いてくださっています。④はマイナス面もあるのですが、体育行事では男子を気にせずに盛り上げられるし、宗教行事の和らかな雰囲気や美しい歌声は女子校ならではの魅力でしょう。また、男女問わず異性の前で恥をかくのは嫌なもの。授業や特別活動の場で男子の目を気にせずに、ありのままの自分をさらけ出

せるのは、アイデンティティーが形成される大切な時期の女子にとって大きなプラス要因です。

上記①は社会に出てからの「女性の自立」に結びついて行きます。「女子校出身者は自我が強すぎる」という批判もありますが、「男性に頼らなくても女性だけで何でもできる」という経験と自信が「自立した女性」の育成につながっているように感じます。このことは、多くの女子校の校長先生方が「一番の魅力は自立した女性が育ちやすいこと」と語っておられますし、世の中の女性起業家や政治家に女子校出身者が多いことから裏付けられます。

# 「みんなが笑顔になれた今年のドミニコ祭」

## 2015ドミニコ祭企画委員長

### 三年 布田なるみ



今年のドミニコ祭のテーマは、「笑顔満ちくはじける乙女」でした。

各クラスや部活動で模擬店や展示を行い、生徒も来場者の方々も笑顔になれ

平成二十七年七月十二日(土)、中学高校生徒会主催の2015ドミニコ祭が「笑顔満ちくはじける乙女」をテーマに開催されました。

当初は晴天にも恵まれ、例年を上回る五七〇名以上の来場者を迎え、盛大に開催することができました。昨年秋季に発定した生徒会新執行部ならびにドミニコ祭企画委員会・実行委員会のメンバーの長期間にわたる準備の成果が随所に発揮され、体育館や聖堂でのステージ発表、パフォーマンスをはじめ、教室展示、運動部員による出店コーナー、後援会バザーなど、生徒と教職員、保護者が力を合わせ大変盛り上がりのあるドミニコ祭となりました。

るドミニコ祭になったと思います。今年も体育館ステージでは、二ホンジンブロジェクトと放送部員によるトーク&ライブがありました。昨年とはまた違った趣向でのライブパフォーマンスを楽しむことができました。

生徒会企画として、今年初めてビンゴ大会を開催しました。私はドミニコ祭で何か新しいことをやりたいと思っていたので、今年ビンゴ大会をやるのが出来て嬉しく思っています。景品は、流しうめん器やアンパンマンミュージアムのペアチケットなど、子どもから大人まで喜んでもらえるものになりました。実際にビンゴ大会をやる前は不安があったのですが、私も司会として楽しくやる事が出来ました。

初めは、企画委員長が私に務まるかな安でした。しかし、ドミニコ祭を無事成功させることが出来たので、今は、企画委員長をやった良かったと満足しています。



### 平成28年度 聖ドミニコ学院高等学校「生徒募集要項」

科	区分	コース	募集定員	試験日	出願期間	試験科目	合格発表
普通科	一般入試	特別進学コース α系、β系	55名	推薦入試 2016年 1月13日(水)	推薦入試 2015年 12月24日(木)、12月28日(月)	推薦入試 面接	推薦入試 2016年1月14日(木)
	推薦入試			一般入試 (A日程) 2016年 1月4日(月)~1月8日(金)	一般入試 (A日程・B日程ともに) 国語、数学、英語の 学力試験	一般入試 (A日程・B日程試験ともに) 2016年2月2日(火)	
	一般入試	幼児保育進学 コース	60名	一般入試 (A日程) 2016年 1月27日(水)	一般入試 (A日程・B日程ともに) 2015年 12月24日(木)、12月28日(月)	二次試験 面接	二次試験 2016年3月18日(金)
	推薦入試			一般入試 (B日程) 2016年 1月29日(金)	一般入試 2016年 1月4日(月)~1月15日(金)		
	一般入試	キャリア デザイン コース	60名	二次試験 2016年 3月18日(金)	二次試験 2016年 3月1日(火)~3月17日(木)		
	推薦入試						



# 「ロシアへの留学を経験して得たもの」

高等学校(特別進学コース)  
三年 佐藤 舞奈(聖ドミニコ学院中学校出身)



多くの日本人にとって、ロシアは謎多き国の一つかもしれないかもしれません。私自身、

留学前にロシアについて知っていたことと言えば、プーチン大統領と世界一大きな国だということ位でした。だからこそ、ロシアに行ってみたい、新たな世界を見てみたいと思ひ、ロシアへの留学を決意しました。近くて遠い、ちよつと不思議な国ロシアでの生活は、とても興味深いものでした。現地での基本的な生活は、日本に居



た時と大きな差はありませんでした。どんな食べ物でもだいたいスーパーマーケットで買えるし、最新の家電製品も揃っています。ロシア人の生活に比べて欠かせないものと言えればティータイム。皆、暇さえあれば砂糖たっぷりの紅茶を飲んでいます。もちろん紅茶の共にお菓子を添えるのを忘れてはいけません。甘い紅茶に甘いお菓子、

とにかく甘い物が大好きな国民性は、厳しい冬の寒さに負けないようにするためかもしれません。

広大な国土を持つロシアならではの文化といえば、休日にダーチャと呼ばれる別荘に行くことです。多くのロシア人は、平日は街の中心部にあるアパートやマンションで暮らし、休日は出舎にある大きなダーチャでガーデニングやサウナを楽しみます。慌たしい日常から一歩離れて好きなことを思うがままにする時間は、今の日本人にとっても必要なことかもしれません。私は、冬にサウナに入って汗をかいた

後、そのまま外に飛び出して雪に飛び込むことが大好きでした。真っ白な雪に飛び込む気持ち良さは、ロシアならではの体験でした。「恐(おそ)ロシア」という言葉をインターネットのサイトで見つけました。確かに日本人からするとロシアは暗く冷たいイメージがあるかもしれませんが、しかし、実際に十ヶ月間ロシアで暮らしてみても、ロシア人は大らかで明るく、少しお節介な人が多いことが分かりました。もしかすると、ロシアの人たちのような温かい心が寒さのために勝つための一番の秘訣なのかもしれません。

## 感謝

高等学校 剣道部主将  
三年 山口 美咲(仙台市立茂庭台中学校出身)



今年の県高総体は、新人戦の時のように上位だけを見るのではなく、目の前の試合に集中することを意識しました。初戦から一人ひとり自分のやるべきことをやり「チームで勝つ」ことができました。準決勝では2対1で敗退してしまいましたが、最後まで諦めずに戦えたと思います。



## 前後裁断

中学校 剣道部主将  
一年 菅原 尚央(塩田市立青葉区立見ヶ丘小学校出身)



私たち中学校剣道部は、今年の県中総体で準々決勝(ベスト8)進出という結果

でした。仙台市青葉区大会からここまで無我夢中でしたが、県大会が終わった時から県大会で優勝して全中(全国大会)に出場したいと思うようになりました。

## 全国大会での活躍を目指します

中学校 バントワリング部  
一年 清野 絢花(聖ドミニコ学院小学校出身)

ドミニコの剣道部は、指導して下さいる先生方が三人もいらつしやるし、優しく教えてくれる高校生の先輩方もいます。毎日稽古が出来る練習場もあります。そのことへの感謝の気持ちもありません。まずは今秋の県新人大会で優勝できるよう、これからも稽古に励み、普段の生活からしっかりと生きていきたいと思つています。



今年七月に秋田県で行われた全日本

## 活躍するドミニコ生

平成二十七年 第六十五回 仙台市中学校英語暗唱大会

優良賞 中学校 三年 佐藤 瑠南 (塩田市立第三小学校出身) 第三十二回 宮城県中学校放送コンテスト 兼 NHK杯全国中学校放送コンテスト 宮城県大会

朗読部門 金賞(第二位) 全国大会出場 放送部 中学校二年 洞口 莉佳 (名取市下増田小学校出身)

朗読部門 金賞(第二位) 全国大会出場 放送部 中学校二年 洞口 莉佳 (名取市下増田小学校出身)

### 平成28年度 聖ドミニコ学院中学校「生徒募集要項」

募集定員	区分	試験日	出願期間	出願種類	試験科目	合格発表	備考
女子 30名	I期	2016年 1月6日(水)	2015年 12/1(火)~ 12/18(金)	推薦入試	・面接	2016年 1月7日(木)	面接は 保護者同伴
				一般入試	・基礎学力検査 (国語・算数) ・面接		
	II期	2016年 2月5日(金)	2016年 1/12(火)~ 2/3(水)	推薦入試	・面接	2016年 2月8日(月)	
				一般入試	・基礎学力検査 (国語・算数) ・面接		
	III期	2016年 2月24日(水)	2016年 2/9(火)~ 2/19(金)	推薦入試	・面接	2016年 2月24日(水)	
				一般入試	・面接		

# 「本格的な校舎の改装工事が行われています」

平成二十六年度から開始された「聖ドミニコ学院教育設備整備五ヶ年計画」に基づき、昨年度は「教室および廊下のカーペットの張り替え」、「生徒および教職員用トイレウォッシュレット付き洋式化」、「四下西側校舎の窓およびLED照明の取り替え」を実施しました。

今年度は、七月十一日の中高ドミニコ祭終了後、九月三十日までの工事期間で本格的な改装工事が行われています。

改装工事は、「調理実習室・準備室」をはじめ、「生徒会室・文化部ロッカー室」、「書庫」、「視聴覚室」、「美術室・準備室」、「被服室」、「化学実験室・準備室」、「生物実験室・準備室」、「教科準備室」、「面談室」、「音楽室・準備室」、「ピアノレッスン室」、「図書室および移動書架」、「視聴覚編集室」、「小学校図書室」、「小学校理科室」、「ヴェリタス館ランチルーム天井LED照明の取り替え」等となっています。

十月からの新学期には、真新しく改装された特別教室で効果的な授業が展開されることとなります。また、図書室の蔵書をはじめ、各教科の教材や資料、視聴覚設備、生徒会や文化部の活動拠点が整備され、機能的な活用が可能となり、様々な教育活動の効果が期待されています。



図書室



視聴覚編集室



ピアノレッスン室



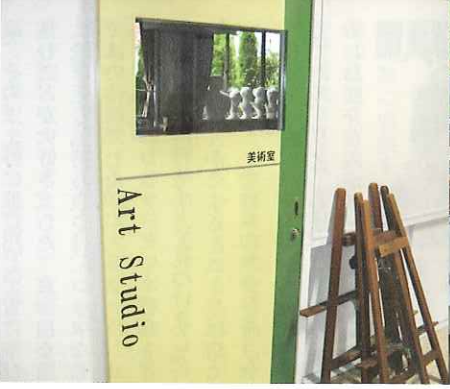
調理実習室



面談室



生物実験室



美術室



被服室

〔退職された先生方〕

○ 中学高校

- 下河原優美 (家庭)
- 村上 成司 (保健体育)
- 甲斐 智大 (地歴公民)
- 川名 又一 (数学)
- 庄司 朱見 (家庭)

○ 小学校

- 佐藤 千春
- クレイグ・ランバー

○ 北仙台幼稚園

- 佐藤 萌子
- 三浦 萌

○ 北仙台幼稚園

- 加藤 美紀
- 須賀川 えみ

〔新採用の先生方〕

○ 中学高校

- 小野 景子 (家庭)
- 鈴木 麻希 (家庭)
- 高橋 和代 (保健体育)
- 石母田重矢 (保健体育)
- 日野つね子 (保育学)
- 森 純 (技術)

○ 小学校

- 佐藤 真美 (英語)
- 橋本 良太 (英語)

○ 角五郎幼稚園

- 芦沢 美咲
- 木村 玲菜

○ 北仙台幼稚園

- 降幡絵里菜
- 高橋 清美
- 宮野美智子
- 高橋 裕子





# 小学校

今年度も四十名の一年生を迎え、さらに小学校は活気に満ちています。運動会や写生会、その他様々な行事では、上級生から下級生までが一緒に関わり、交流しています。一つ一つの行事を終える毎に、日々子供たちの成長を感じます。また、これまでも素敵な歌声を聞かせてくれた合唱クラブは、今年度から「合唱団」として改め、さらにチーム一丸となって美しいハーモニーを創り上げています。

行事や課外の時間で輝く子供たちの頑張りの様子を、作文や絵画でご紹介したいと思います。

## 五月の運動会

### 「あとすこし」

一ねん いはら とおま  
ほくがくやしかったことは、ときよ  
うそうです。二いだったからです。  
ぱっじをもらったげどぎんいろでし  
た。らいねんは一いになって、きん  
バッジをもらいたいです。

### 「つなひき」

一ねん いわま ゆめ  
わたしががんばったことは、つなひ  
きです。あついなか、つなをおもい  
きりひつぱりました。つなひきでか  
つたのがうれしくて、つなひきがす  
きになりました。またやりたいです。

### 「くやしかったうんどつかい」

一ねん あおき かのん  
わたしがくやしかったことは、うん  
どつかいでゆうしょうできなかったこ  
とです。六いだったので、おうちでな  
いてしまいました。らいねんのうん  
どつかいで、ゆうしょうするためにが  
んばります。

### 「やったあ！」

一ねん もりさき はじめ  
ほくがたのしかつたことは、みんな  
です。なおにおどった「ジャンプ」で  
す。ぱばやまに、  
「がんばったね。」  
といわれて、うれしかったです。こ  
ろがうきうきになりました。

### 「最後の運動会」

六年 三宅 俊翔  
最後の運動会、クラスの皆が一つに  
なつて成功する事ができた。それは、  
当日を迎えるまでの日々があつたから  
だと思ふ。

運動会の練習が始まる時、皆で目  
標を立てた。縄跳びでは、「三十人の団  
結をドミニコ小の伝説に残す」というこ  
と、組体操では、「信頼・挑戦」である。  
また、ほくは大会委員長として皆を盛  
り上げ、まとめる役になった。今まで  
のほくは、前に立ってリーダーシップ  
を発揮することに自信が無かつた。だ  
から、「言われたことはすぐに自分でも  
考えて行動する」という目標を立てた。  
はじめ、縄跳びは二人跳びができ  
ず、組体操でもピラミッドなどがな  
か出来なかつた。さらに、大会委員

長としても、緊張で何も出来ず、先生  
からも厳しい指導を受けたこともあ  
る。何度も悔しい思いをし、くじけそ  
うにもなつた。でも、クラスで立てた  
目標を達成するため、自分の弱さにも  
負けたくないという思いから、あきら  
めなくなつた。

本番では、皆が一人一人最後まで  
力を出し切り、頑張つた結果、縄跳  
びも組体操も大成功に終わることが  
できた。今思うことは、辛い練習中  
も皆で声を掛け合つたことで、気持ち  
が一つになつて頑張つたから出来たの  
だと。そして、僕が、大会委員長を頑  
張れたのも、先生のご指導があり、励  
ましがあつたからこそだと思ふ。この  
頑張りや次の目標に向かって生かした  
い。そして、さらに残りの六年生と過  
ごせる時間を大切に、ほくもみんな  
を盛り上げていきたい。

### 「一生の宝物」

六年 枝川 綾花  
私は運動会当日、不安でいっぱい  
だつた。でも、いつも通りにすればい  
いと自分に言い聞かせていた。そし  
て、入場行進が始まつた。私は、大会  
副委員長として演台の横に立ち、マイ  
クの上げ下げと、ラジオ体操をしなけ  
ればいけなかつた。どちらも成功し、  
（あー、良かった）と安心した。それ  
からいろいろな競技を見た。どの種目  
も、学年の縄跳び発表も、とても迫力  
があつた。

ついに、五・六年生の縄跳びの番  
になつた。私は、笑顔と団結と感謝  
を意識した。そして、一番頑張つた  
のは、得意技のところだ。私が跳ぶの  
は、「ロッキー」という技だ。練習で

は、交差するところでひつかかつた  
が、成功させることができてほつと  
した。きつと、私たちの縄跳びでは、感  
謝と団結も伝えられたと思ふ。

待ちに待つた組体操。とてもきど  
きしていた。円陣を組んでスタートし  
た。三段タワー一気立ちはみんな成功  
した。しかし、本番はこれからだ。「情  
熱大陸」の曲が流れてきた。最初は一  
人技からだ。そして二人技。サボテン  
も成功した。そして、三人技と続き、  
四段タワーまで来た。「ありのままで」  
の最後のサビに合わせて、四段タワー  
が完成と、とてもうまくいった。最後  
は、団結力が試される全員技だ。土台  
は重さに耐える。上に乗る人は怖いけ  
ど立つ。どちらもつらい。しかし、な  
んと一回で成功した。この達成感は、  
今までにない程のものだつた。きつ  
と、みんなの気持ちが一つになつたか  
らだと思ふ。

今年の運動会は、縄跳びと組体操、  
両方の目標を伝えることができた特別  
な運動会だつた。この運動会の思い出  
は、一生の宝物にしたと思ふ。

## 写生会

今年度は、国宝大崎八幡宮で写生会  
をしました。一年は鳥居、二年はみこ  
し倉、三・四  
年は長床や  
小さな杜な  
ど、そして  
五・六年は、  
歴史を感じ  
させる本殿  
を細部にわ  
たり観察し、



3年 嵐田 絢音



6年 鈴木 ひかる

堂々と描き  
ました。

NHK全国学校音楽コンクール  
TBC子ども音楽コンクール  
に向けて

今年度も合唱団は、Nコン・TBC  
二つのコンクールに向かって、練習を夏  
休み中に集中して行いました。担当の  
齋藤朋枝先生は、☆Cantabile  
☆(カンタービレ)という合唱団通信を  
発行。子供たちへの励まし、奮起を高  
めています。また、毎日職員室前の掲  
示板には、その日の合唱団の目標、子  
供たちへの愛情ある言葉がけ、時には  
叱咤激励が書かれています。合唱団メ  
ンバーは、毎日合唱カードを提出する  
時、それを読み、意欲を高めています。

九月九日発行  
合唱団通信 第一四五号より  
祝☆TBC優秀賞☆

二回日の東北大会出場です  
全力で歌いきつた高揚感、だからこ  
そ、よりしょっぱく感じる悔し涙を流  
したNコンから二週間。私の不安を  
よそに、子供たちの気持ちは、だれる  
ことがありませんでした。

夏休み練習のような長時間練習がで  
きないので、とにかく集中して課題に  
向かい、ひたすら歌いました。疲れも  
出始め、体に堪える放課後練習だつた



と思いますが、いつも笑顔で、「あー今日もあつという間の練習だった」と言ってるみんなの姿に、「落ち込んでられない」と私の方が元気をもらって。

そして、この気持ちの持続に一番の力をくれたのが、六年生の強い結束力です。時間がない中、こっそり皆で集まって、お守りのブレスレットを作り、団員全員の士気を高めてくれました。

（ちょっと不器用(笑)という人も頑張りました！と六年生）練習中、そして本番と、思いのつまったブレスレットは私達を一つにつないでくれましたね。（中略）東北大会はゴールでなく、新たな成長へのスタートです。まだまだこれから、歌声は止まりません。保護者の皆様いつも有難うございます。支えて下さっていることに心から感謝しています。これからも宜しくお願い致します。

「平和を守りたい」

五年 古田 恵

私は、NHK合唱コンクール課題曲「地球をつつむ歌声」をきっかけに、たくさんの平和について考えることができました。この曲を歌う前の私は、平和と戦争を他人事のように軽く思っていました。でも、この歌に出会ったら「私たちに平和はなくてはならない」と、平和を思う気持ちが強くなりました。

それから、戦争のことを知ろうと、DVDで映画を見たり、本で読んだりしました。その度に本当に胸が張りさけそうで、すごく怖くなりました。きっと仙台でもこんな事があったと思うと、とても悲しいです。自分と同じ五年生の子が、苦しい思いをしていたことを想像すると、自分は本当に幸せ

だな、と思います。

今、私のおじいちゃんは七十八歳です。戦争の時、おじいちゃんは私の弟と同じくらいだったと思います。田舎の方に住んでいたからまだ安全な方だったとは思いますが、私には分からない怖さがあったはず。私はその世界を体験してないけれど、戦争は怖くて、悲しくて、残酷なものだと思います。

私にとつての平和は、友だちや家族と笑ったり、しゃべったり、遊んだり、歌ったり、時にはけんかしたりできる事だと考えます。理由は、戦争中ではできなかった事だと思うからです。これを実現できた人もいるかもしれないけど、きっと生きることに精一杯で、思いっきり楽しんできた人はいないはず。だから、私は戦争に絶対、絶対、絶対反対です。理由は、悪い事だからです。人を殺して、何が良いのか分かりません。関係のない人たちも巻き込んで、大きな戦いにする必要性も分かりません。でも、私は「地球をつつむ歌声」を合唱団みんな

で歌って、「戦争はだめだ！」と伝えたいです。そしてそれを、日本や世界の人に知って欲しいです。今、戦争をしている人たちにも、悪い事だと気づいて、やめてもらえればと思っています。私ももっと戦争と平和について向き合っていきたいです。

「平和を伝える」

六年 佐藤 由葉

今年のNHK全国学校音楽コンクールでは、「地球をつつむ歌声」と「友達になるために」という曲を歌いました。私たちが歌ったこの二つの曲は、平和の大切さを教えてくれる素晴らしい歌

詞です。だから、私たちは平和を歌声で伝えたいという目標をたてました。

平和を伝えるためには、まず、平和の大切さを皆で知ることになりました。本を読んだり、作文を書いたり、一人一人が平和とは何かを考えました。その活動を通して、私たちのように幸せに暮らせず、病気がかかっている人たちのことや、昔あった戦争のことなど、たくさん知ることができました。そして、戦争はもうしてはいけない、もっと平和でいられることに感謝したいと思えました。

私が思う平和とは、戦争がなく、世界中みんなが命を大切にして、幸せに暮らせることだと思います。そして、今、私が歌を歌えることです。

今、みんなが歌えることに感謝して、これからも練習を頑張ります。

今年度から「ドミニコ祭り」

今年度まで、サラマツポ祭りとして、児童会主体で行われてきたもので、

「世界の子供と手をつなごう」というモットーの元に、フィリピンの経済的理由で学校へ行けない遠い隣人のために、学費援助を行ってきました。その会が、この度なくなり、そのつぎの支援先として、インドの「エスナック」という会へ援助することにしました。そして、メルロイ・

セキアラ君のために、学費を集めました。水ヨーヨー、あめ、くじ、輪投げに魚釣り、緑日気分を味わいながら、楽しみ得たお金は、八万六七一六円となりました。



「一番楽しいドミニコ祭り」

四年 碓石 一葵

土曜日に、待ちに待ったドミニコ祭りがありました。今年は、初めてお店を開きました。私は、午前はたくさん遊んだり、買い物したりしました。遊びでは、運がよく、くじで当たったり出て、輪投げでは四つ入りました。とても嬉しかったです。買い物では、デザインの本や小説など、たくさん本やDVDを買いました。欲しいものが買えてよかったです。食べ物も、かき氷を食べました。少し寒かったけれど、とても美味しく最高でした。

午後は、古本や、古おもちゃを売る店員をやりました。思っていた以上に大変でした。なぜなら、一度にたくさんのお客さんが来て、一人一人の会計をしなければならなかったからです。でも、楽しい所もありました。自分で売り物の値段を付けたことです。普段は自分で値段を付けることがないので、商品を見て、考えながらつけることが楽しかったです。

思い出すと、金曜日の準備も楽しくできました。本やおもちゃを並べながら、土曜日当日が楽しみで、ワクワクしていました。おもちや本がたくさんあって、並べるのは大変だったけれど、集まったお金がメルロイ・セキアラ君の役に立つと考えたら、大変さを忘れてしまい、楽しく準備が出来ました。

今年のドミニコ祭りでは、売る方の大変さを初めて知ることができました。そして、たくさん遊んだり買ったりして、去年よりもさらに楽しかったです。短い時間だったけれど、みんなで協力してお店を開き、今年のドミニコ祭りを成功させることができたと思います。来年も、今年の経験を生かしてドミニコ祭りが成功するように、みんなで協力してがんばろうと思います。

「楽しかったドミニコ祭り」

四年 小笠原 綾香

今日は、私がとても楽しみにしていたドミニコ祭りでした。私はピンクパンサーで輪投げの担当で、午後の当番でした。午前は思いっきり遊ぼうとドミニコ広場の開店前から並んでいました。お店が開くと、すぐに魚つりへ行きました。その次に古本・古おもちゃに行きました。そこでは、十円でリラクマのぬいぐるみクリナーと携帯スタンド、リボンのヘアピン、クマさんが二つ付いているぬいぐるみなどをメルロイ・セキアラ君のためにたくさん買いました。

午後の担当の輪投げの仕事は、小さい子にも楽しんでもらえるように、優しく説明したり、くふうしたりしました。みんなで協力して仕事をしたのが楽しかったです。

来年は、たてわりで何色になって、どんな仕事をするか、いまから楽しみです。

児童募集

平成二十八年度の入学児童を募集しています。願書受付は、九月十四日(月)～十一月四日(水)までとなっています。また、入学試験は、十一月六日(金)です。



# 角五郎幼稚園

## 子どもと宗教



園長 森本 幸子  
聖ドミニコ学院では、幼小中高と一貫して「宗教」の時間があります。聖書・

イエス様の教えを学ぶ時間ですが、幼い子どもに、どのように教えていくことができるか悩みます。そんな時の支えとなっているのが、レイチェル・カーソンの「センス・オブ・ワンダー」の一節です。「知ることは「感じる」ことの半分も大切ではない。」この言葉は、子どもと宗教教育の中で、痛切に感じる事です。

例えば、迷った羊についてのお話(マタイ18、12、14)は、羊飼いが、迷った一頭の羊を捜すために、九十九頭の羊を残して捜しに行き、見つけると、迷わなかった九十九頭の羊よりも

### お泊まり保育



待ちに待った年長児のお泊まり保育が、七月十七、十八日に行われました。子どもたちは、「花火もしたい」「宝探しがいい」と次々にアイデアを出し合い、幼稚園に泊まる事に期待を持ちながら準備を進めていきました。早速、皆で地図作りや宝探し、外での昼食等を経験していくうちに、不安だった子どもたちも徐々に楽しい気持ちへと変わり、ドキドキワクワクして当日を迎えました。

当日は雨模様でも、子どもたちはや



る気満々!!ドミニコテレビからは「王様の冠がなくなった!」と大事件のニュースが流れ、子どもたちは、王様に会える事を楽しみに、早速冠を探そうと河原へ探しに行きました。グループ毎協力し合いながらやつの事で冠を発見し、安堵と喜びにひたっている最中、王様が現れ大興奮!!ご褒美に王様からパーティーの招待状を頂き、更に夜が待ち遠しくなりました。夕

その一頭を喜ぶ。という内容です。私などは、残していく九十九匹の羊が気になってしまいますが、子どもたちは、まるで自分が迷った羊であるかのように、「見つかったよかったね。」「見つけてくれて、ありがとう。」と言います。子どもたちは、神様は、いかに私たち一人ひとりを大切に思っているかという本質を、ストレートに感じ取っているのだと思います。又、からし種の話(マルコ4、30、33)では、「神の国はからし種のようなものである。」ことを、ある園児が、画用紙いっぱい大きな木を描き、その幹の中に、笑顔溢れる家族・動物・お花・草木・山々等を朗らかに描いていました。聖書が伝えている神の国の姿を、ストレートに感じている恵みに驚かされる出来事でした。「子どもたちをわたしのところに来させなさい。妨げはならない。神の国はこのような者たちのものである。」(マルコ10-4)子どもと宗教教育は、まさにこの聖句を思い起こさせられる時でもあります。

この様な親子共同参加型の行事が、今後も継続して行われていく事を期待しております。



この様な親子共同参加型の行事が、今後も継続して行われていく事を期待しております。

### 親子で遊びましよう



幼稚園保護者 井筒 崇司

園長先生はじめ園の諸先生方、子ども達が大変お世話になっております。平成二十一年に第二子の長女が入園し、二年後に長男と続き、現在は次男と三男がお世話になっております。

この「親子で遊びましよう」という行事も七回目の参加となり、他県に勤務し、ほぼ単身赴任状態となっている私にとっては、子ども達と触れ合う良い機会となっております。自宅にて兄弟同士で遊んでいる姿は目にする事はできませんが、子ども社会の中での息子達の姿をなかなか見ることが出来ない私にとって、子どもの成長を客観的に感じる事が出来て、大変良かったと思っております。又、他のご家庭の子どもとの接し方なども見る事ができたのも、大変勉強になりました。

### 交通安全教室



新学期が始まって幼稚園のホールで交通安全教室が行われました。まずは指導員のお姉さんに「よろしくお願ひします」と挨拶をして始まりました。人形劇ではお姉さんやドラえもん等の問い掛けに答えて楽しみながら見ている姿が見られました。その後は元気に体

### 夏祭りバザー



父母の会会長 青田 史子

七月四日、幼稚園におきまして夏祭りバザーが開催されました。当日は十時のオープン前より大勢の方々にお越し頂き、行列が出来る程で、お迎えする側としても嬉しい限りでした。食品、子どものお買い物、バザー、ゲームコーナーと、クラス毎に趣向を凝らした内容と装飾で、子どもたちをお出迎えます。人の波が途切れることもなく、あつという間の三時間で、大盛況の下、無事に終了することが出来ました。これもひとえに様々な形でご協力して下さいました保護者の皆様、園長先生をはじめ先生方のおかげです。本



追加したいと思っております。

### 平成28年度園児募集日程

願書配布開始 10月1日(木)  
入園説明会 10月7日(水)  
お楽しみイベント 10月17日(土)  
体験入園 10月13日(火) 14日(水) 16日(金)  
願書受付・入園面接・手続き・用品注文 11月1日(日)

### 平成28年度募集について

◎満3歳児(4年保育)若干名  
(平成25年4月2日〜満3歳の誕生日の翌日以降の入園)

◎3歳児(3年保育)45名  
(平成24年4月2日〜平成25年4月1日)

◎4歳児(2年保育)15名  
(平成23年4月2日〜平成24年4月1日)

◎園児募集  
11月1日(日)7時30分

入園願書、家族写真、検定料(5千円)  
入園面接(10分程度)  
入園許可となった方は、入園料(4万円)  
教育充実費(三万円)  
カバン、スモック、お道具等の注文  
詳しくは、募集要項をご覧ください



操をしたり、横断歩道を渡る時のお約束をしました。最後の横断練習ではお友達と一緒に車が来ないか右と左を確認して、手を挙げて横断歩道を渡りました。クラスに戻ると金色の免許証を担任の先生から受け取り、嬉しそうな笑顔がたくさん見られました。交通规则を楽しんで学べた一日となりました。



# 北仙台幼稚園

## 遊びから学びへ



園長 齋藤 潤子

私は職業柄、

幼児(三歳〜五歳)と関わることは多いのですが、乳児がどのように知恵をつけていくのか、身近で観る機会が殆どありませんでした。ところが、七月上旬に若い両親と一緒に遊びに来た一歳の男の子の姿に、小さい子どもはよく見て・真似て実に多くのことを学んでいくのだという事を、面白いほど見せてもらいました。

誕生日を過ぎたばかりの一歳の子どもが、玩具を手に遊んでいる私の様子を見て、初めてそれを手にしたにもかかわらず同じように扱ったのです。様子を見ていた私たちは驚きながら「上手上手!」と褒めました。すると、周囲の反応からそれを繰り返して、すっかりその遊びを習得してしまいました。時間がたつて、またその玩具を手にした時には、得意そうな表情で「どうだ!」と言わんばかりに私たちを見まわしました。その後も、どこに何があるのか、どのようにしたらおもしろいのか、私と一緒に行動し経験した事は記憶していて、意のままに一人で遊んでいるのです。

幼い時に出会った身近な人からの影響や、受けた教育は人格形成に大切なものを与えてくれるというのは周知の事実です。便利な環境の中に育ち、育てられ方に時代の変化はあると思いますが、人間としての成長過程は変わり

ません。小さい時からよく見・よく聞き、やがてよく考え・正しく行動できる子どもに育ち、幸せな人生を歩んでいけるように、私たち大人は環境を整え、心して子どもたちと向き合わなければならぬと再認識させられました。

### 「ファミリーデー」

六月六日、うれしさのあまりはにかんだ笑顔や少し緊張した表情も見せながら、登園してきた子どもたちが家族の方と一緒に祈りをしたり、お歌を歌ったり、製作をしたりしながら楽しく幼稚園で遊びました。

なかでも一番盛り上がったのは、じゃんけんゲームや触れ合い遊びです。子どもたちはしやぐ声や響き渡り、何と言つても幸せそうな笑顔があちこちで見られました。楽しいひと時を過ごせてよかったですね!



### 「ファミリーパーティー」

七月四日(土)にドミニコまつりが行われました。

おにぎり等のおいしい食品のお店や、手作り品やリサイクル品のお店はお母さんたちのコーナー。魚つりやサイコロゲーム等は、先生たちの

### 「おとまり会」

七月十七日、十八日に年長児のお泊り会が行われました。

初めて幼稚園にお泊りをするという事で、しみな気持ちの中にもちよっぴり不安も...

電車で仙台市天文台に行き、青の木にあるドミニコの家で昼食を食べました。昼食の後はみんなですいか割り。幼稚園に戻った後は、カレライスを作りました。みんなで力を合わせて

### 「祖父母招待日」

九月四日に祖父母招待が行われ、幼稚園におじいちゃん・おばあちゃんが遊びに来てくださいました。

はじめはかなり緊張していたようですが、折り紙やおもちと一緒に遊んでもらううちにリラックスできたようでした。その後の触れ合い遊びやじゃんけんゲームでは、どのクラスも大盛り上がり!

ホールでは、年少・年中・年長児の踊りや歌の発表を行いました。年少児の可愛い踊りや、年中長児の元気で上

コーナー。お店屋さんからの「いらっしゃいませ!!」の声で、子どもたちはそれぞれのコーナーをまわり、手には色々な商品がいっぱいになりました。お買い物



作ったカレーはとってもおいしくて、何杯もおかわりしていたお友だちもいました。

ドキドキ、ワクワクあつという間の2日間。年長さんの顔がますますお兄さん・お姉さんになって輝いています。



手な歌の発表に拍手喝采!子ども達もおじいちゃん・おばあちゃんと一緒に歌を歌うことができ、とても楽しかったです。



の次はホールでSACCHIさんのマジックショーのはじまり!はじまり!! SACCHIさんの帽子やステイックから出される不思議な世界に、子どもたちは「わあ!」と拍手。楽しいマジックを見せてくれたSACCHIさんに、最後は子ども達から歌のプレゼント。子ども達もSACCHIさんも笑顔のおまつりでした。

### 「にこちゃんクラブ」

未就園児を対象にしたにこちゃんクラブ。毎回お父さんやお母さんと一緒に参加してくれました。

初めは不安や緊張から、お父さんやお母さんの元を離れることができなかったお友だちも回を重ねるたびに慣れ、最終回では子ども同士笑顔で元気に関わる姿を見ることができ、とてもうれしく思いました。

このにこちゃんクラブを通して友達と遊ぶ楽しさを感じることができた子どもたち。来年の入園が益々楽しみにになりましたね!!



### 平成28年度園児募集日程

願書配布開始 10月1日(木)  
入園説明会 10月7日(水)  
キッズブレイダー(予約必要) 10月8日(木)  
見学会(予約必要) 10月13日(火) 19日(月) 22日(木)  
アニマルランド 10月16日(金)  
願書受付・面接・手続き 11月1日(日)

平成28年度園児募集について  
3歳児(3年保育) 35名  
4歳児(2年保育) 若干名  
満3歳児(4年保育) 若干名  
入園願書受付 11月1日(日) 8時15分~

提出物 入園願書用封筒に記載してある書類  
場所 幼稚園  
検定料 五千円  
面接 親子面接  
入園手続 入園許可された方は入園料四万円  
施設協力費 二万円を納入  
その他 用品等の注文など  
\*詳細は募集要項をご覧ください